

第四十一号

青年部報 広



ホームページ http://fujiyoshida-yeg.jp
ブログ http://blog.fujiyoshida-yeg.jp
Facebook http://www.facebook.com/fujiyoshidayeg

平成25年6月1日

発行責任者

会長 大森 広

編集責任者

理事 萱沼 卓

「きっかけは青年部」

第27代青年部会長 大森 広



このたび、平成二十五年度第二十七期富士吉田商工会議所青年部会長を務めさせて頂く事となりました。大任を拝命し、身の引き締まる思いです。

さて、今年度のスローガンは、くきっかけは青年部です。外部に向けては、富士吉田を元気にする「きっかけ」を青年部から発信し、また、内部には、青年部へ入部することにより、今後の人生に影響する人脈や知識を得る「きっかけ」となる組織づくりを行います。今年度は、国際コモンズ学会、やまなし国民文化祭、富士山の世界文化遺産登録など、大きなイベントが控えており、いずれにも青年部は積極的に参加し、富士吉田、山梨県については日本を元気にする「きっかけ」となります。また、先の東日本大震災に

おいては、商工会議所青年部の関東ブロックスクラム委員会に参加していたことにより築いた繋がりが「きっかけ」となり、すぐに被災地にかけつけることができました。引き続き今年度も関東ブロックスクラム委員会には出向者を派遣すると共に、今年度は全国組織である日本商工会議所青年部への出向者を派遣し、強固な繋がりを確立していきます。さらに、近隣の商工会議所青年部、青年会議所、商工会等との連携を強くし、様々な形で交流を図っていきます。研修会も数回開催し、部員が経営者としてスキルアップできる講演会を開催していきます。このような活動を実践し、伝えていくことにより、今年度はメンバーを現在の六十五名から百名にすることを目標に仲間を増やしていきます。終わりになりますが、関係各位の皆様より一層のご指導、ご鞭撻を頂き会長の職務を精一杯勤めさせて頂きたいと思えます。変わらぬご支援を賜るようお願い申し上げます、挨拶とさせて頂きます。

富士吉田商工会議所青年部

この一年を振り返って

第26代青年部会長

山崎 孝行



青年部会長をさせて頂いていたことは、今までの人生経験の中でも一番といっても過言ではないほどの充実感と自己研鑽の日々でした。「ふじよしだ産業まつり」を、国民文化祭の祭典プレ大会と合わせて下吉田で開催し、近隣の商工会青年部、JIC、商連の方達との交流を深めることができ、年度のスローガンであった「グレートー富士吉田」そして「富士吉田産業ビジョン」におきましては、まずまずの成果をあげる事ができたと確信しています。部員の皆様本当に有難うございました。改めて感じましたが、歴代の会長をはじめとする青年部員の行ってきた活動と成果に

より、現青年部があり、そして富士吉田に対する思いが受け継がれていることが再認識できた一年でもありました。他団体との交流を通し団結する事で、更なる大きな目標に向かう事のできる素晴らしい事は東日本大震災から学んだ「絆」でした。今、富士山を取り巻く地域は世界文化遺産を目前にし、連携を深めた経済活動をなすべき時だと感じます。その中心に富士吉田商工会議所があり、青年部が活動できる環境がある事は非常に恵まれていると私は思います。それぞれの事業所にとってもチャンスであります。大森新会長のもと、更なる飛躍につながるよう期待しております。最後になりましたが、青年部活動を支え、そして御協力いただいている関係各位の皆様、そして青年部員に感謝を申し上げますようお願いを致しまして、挨拶とさせていただきます。本当に有難う御座いました。

年間事業計画

- 国際コモンズ学会(北富士大会)への協力
第28回国民文化祭
「吉田のうまいもの祭り下吉田」の開催
通常総会、新年例会の実施
視察研修及び研修セミナー、講習会の開催
新入部員向けオリエンテーションの実施

- 青年部広報誌FLYの発行、ホームページ、ブログ、facebookページの運用
「ITツール(エンジェルタッチ)」の講習及び活用
日本商工会議所青年部出向
関東ブロック理事出向
関東ブロックスクラム推進委員会出向
東部青年維新塾への参加

- 地元フリーペーパー「ふじこ」への青年部活動ページの掲載
青年部員間交流、部員家族間・OBとの交流
近隣商工会議所青年部、商工会青年部、富士五湖青年会議所との交流
商店街や地元で活動する団体、行政、学生との交流
県民の日 物産展でのPR活動

### 通常総会・懇親会



### 全国大会 おきなわ那覇大会



### 富士山研修



### 市役所若手と 意見交換会



### 税務研修



### 新入部員 オリエンテーション



### 市制祭 (市民夏まつり)への協力



市制祭は、一昨年より市から出店を要請され、地域のお祭りを少しでも盛り上げ、子供たちに地元を好きになってもらいたいとの思いから、お祭りの定番である焼きそばやかき氷、生ビールなどの飲食コーナーとさいころゲームや金魚すくいなど子供たちが楽しめる模擬店コーナーを設置し、お祭りの賑わいに協力させていただきます。

### 関東大会 いばらき石岡大会



### 三島YEG総会



### 県民の日 物産展



本年度より、全国組織の日本商工会議所青年部(通称日本YEG)に渡辺博貴君が所属しています。さっそく日本YEGのメールマガジンで富士吉田をPRする機会を獲得して、活躍中です。



日本YEG広報委員会  
渡辺博貴

### 日本YEG出向

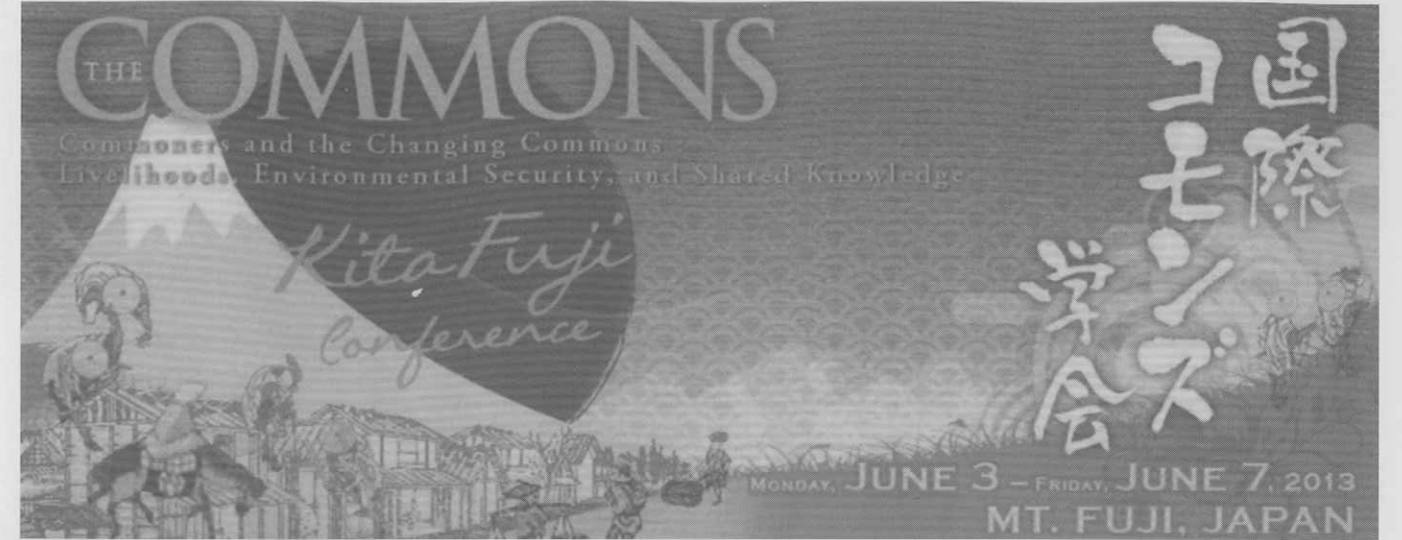
関東で得た知識と経験を持ち帰り、富士吉田YEGを更に盛り上げていきます。



関東ブロック推進委員会  
三浦大祐

### 関東ブロック出向

今年度、関東ブロック商工会議所青年部連合会(通称関東青連)スクラム推進委員会に三浦大祐君が出向します。

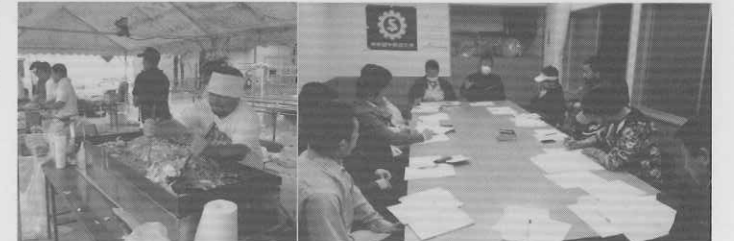


### 国際コモンズ学会第14回世界大会(北富士大会)に協力します!!

世界約60ヶ国の研究者が参加する国際会議がわたしたちの地元、富士北麓地域で開催されます。コモンズと呼ばれる世界会議は、富士北麓の入会(いりあい)に深くつながるテーマでもあり、このイベントに青年部が協力します。

☆6月1日(土) 9:00~15:30 市民会館  
森づくりフェスタ

☆6月3日(月) 18:30~20:30 恩賜林庭園  
ウェルカムレセプション



会長自らもてなします!

南都留中部商工会とコモンズの打合せ

### 第28回国民文化祭・やまなし2013 プレイイベント 吉田のらまゆもの祭り下吉田

第28回国民文化祭・やまなし2013のプレイイベントとして、国民文化祭の祭典「吉田のうまいもの祭り下吉田」を昨年開催いたしました。また、このイベントは、富士吉田産業ビジョンにおけるダウントアウンプロジェクトとして、月江寺界隈の歴史・伝統に光を当て「地域再発見」をテーマに行いました。当日は、うまいものグルメ横丁・中村会館会場、馬車、レトロカー展示、サイコロゲームなど、好天にも恵まれ多くの家族連れなどの来場者で賑わいました。



▲下吉田会場  
(うまいものグルメ横丁)



▲オープニングセレモニーテープカット



▲吉本芸人による  
じゃんけん大会



▲月江寺会場を馬車で



▲月江寺通りに  
懐かしいレトロカー展示

今年度から、Facebookページを開設し、幅広く青年部の活動を紹介します。



### Facebook はじめました!

### 入会募集PVつくりました!

富士吉田映画学校の蔵岡先生のご指導のもと、部員である大谷監督が部員募集のPVを作りました。以外と好評です! 青年部のホームページからリンクして是非見てください。



# 組 織 図

## 2013年度

### 執 行 部

会 長  
大 森 広

直前会長  
山 崎 孝 行

副会長  
高 山 和 也

副会長  
渡 辺 威 済

副会長  
西 川 潔

副会長  
津 田 陽 介

監 事  
渡 辺 儀 春

監 事  
渡 辺 万 洋

#### 総務・広報委員会

委員長	菅 沼 卓
副委員長	権 正 哲
副委員長	渡 辺 新
副委員長	小 林 光
委員	中 野 井 寿
委員	永 鈴 木 富
委員	武 藤 正 治
委員	五 島 元 紀
委員	土 屋 学 紀
委員	濱 本 元 勲
委員	奈 良 秋 幸

#### 地域創造委員会

委員長	木 村 政 明
副委員長	長 田 喜 彦
副委員長	外 川 英 一
副委員長	天 堀 野 崇 一
副委員長	羽 野 内 田 喜 一
副委員長	今 井 山 村 英 昌
副委員長	徳 川 藤 邊 慶 赴
副委員長	佐 渡 原 須 一 琢
副委員長	柴 白 加 野 美 村
副委員長	野 齋 刑 藤 部 正

#### 渉外・交流委員会

委員長	大 谷 哲 也
副委員長	渡 辺 晴 彦
副委員長	三 浦 大 祐
副委員長	園 田 重 明
副委員長	舟 久 保 詔 人
副委員長	桑 原 誠 也
副委員長	加 々 見 達 也
副委員長	宮 本 晃
副委員長	小 林 佐 季 子
副委員長	渡 辺 博 貴
副委員長	渡 辺 大 喜

#### 企画・研修委員会

委員長	高 村 隆 仁
副委員長	岩 田 壽 英
副委員長	倉 澤 沼 原 展 勝
副委員長	栗 武 藤 川 輔 仁
副委員長	外 桑 岩 下 大 秀
副委員長	久 保 田 田 秀 一
副委員長	羽 岡 本 田 貴 浩
副委員長	渡 清 田 一 貴
副委員長	羽 新 田 彦 右

## 卒 業

### しました!

先輩方、これまで色々とお世話になりました。

長い間、お世話になりました。ありがとうございます。



佐藤 茂雄  
S37. 9. 28生  
(有)エコアズ



小林 進  
S37. 11. 3生  
一級建築士事務所  
SIN設計

気がつく卒業する年齢となり、それだけ私にとって充実したものでした。今後も応援して参ります。

繊維産地活性化のために貢献していきたいです。



加々美 琢也  
S56. 2. 2生  
光 織 物 (有)

富士吉田の未来のために頑張ります。



渡 辺 完  
S48. 6. 15生  
(有)丸 冠

繊維の発展と地域貢献のため、頑張ります。



刑 部 正 之  
S57. 9. 9生  
(有)オサカベ

地域の発展のために努力します。



楽 原 赴 実  
S48. 10. 12生  
楽 原 建 築

富士吉田の発展に努力します。



羽 田 貴 彦  
S56. 12. 22生  
ペンション  
鉾 泉 閣

地域振興のお役に立てるようにがんばります。



堀 内 詔 子  
S40. 10. 28生  
フジヤマ  
ミュージアム

地域のために頑張ります。



外 川 林  
S48. 8. 16生  
都 留 信 用 組 合

富士吉田の活性化のために頑張ります。



渡 辺 大 喜  
S62. 3. 16生  
十 三 番 タ ク シ ー (有)

豊かな郷土造りが青年の責務と信じ貢献します。



白 須 一 政  
S49. 10. 7生  
(株)シラス自工

よろしく  
お願いします。

## 新 入 員 紹 介 部

地域の未来を青年の力で切り開きましょう。



川 村 昌 洋  
S45. 11. 27生  
(株)川 栄

観光を通じて富士吉田を盛り上げていきます。



宮 本 晃  
S43. 8. 20生  
中央観光(株)  
ホテル鐘山苑